

1 はじめに 一点検・検討の考え方

- ◆本条例は、地域振興の基本理念や施策推進の基本方針等を定め、道民及び市町村と共に施策を推進することで、個性豊かで活力に満ち、人々が将来にわたり安心して暮らすことのできる地域社会の実現に資することを目的とするもの。
- ◆施行後5年ごとに、社会経済情勢の変化等を勘案し、施行の状況等について検討を加え、必要な措置を講ずる。
- ◆点検・検討に当たり、地域振興分野の幅広い知見を持つ外部有識者の意見等を聴取。

2 社会経済情勢の変化等

■社会経済情勢の変化等とそれらの対応に必要となる施策の方向性

- ◆点検・検討に当たり、総合計画の中期的な点検・評価の結果や第2期創生総合戦略との整合を図る。
- ◆総合計画の中間点検や総合戦略の検討において整理された社会経済情勢の変化等とそれらの対応に必要となる施策の方向性を踏まえる。

〔社会経済情勢の変化等〕

〔対応に必要となる施策の方向性〕

1. 人口減少、東京一極集中の加速化	➔	<ul style="list-style-type: none"> ● 関係人口の創出・拡大 ● 人口減少下における持続可能なまちづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ● 持続的な地域公共交通網の確保 ● 未来を支える人づくり
2. 雇用情勢の変化 (多様な働き方、人生100年時代)	➔	<ul style="list-style-type: none"> ● 女性・高齢者など多様な人材が活躍できる環境づくり ● 外国人材の受入拡大・共生 	
3. グローバル化の進展	➔	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域と世界が直接つながる 	
4. 技術革新(Society5.0)	➔	<ul style="list-style-type: none"> ● Society5.0の実現に向けた未来技術の活用 	
5. 札幌市への人口集中	➔	<ul style="list-style-type: none"> ● 札幌市との連携強化 	
6. SDGs	➔	<ul style="list-style-type: none"> ● SDGsの推進 	
7. 環境問題とエネルギー事情の変化	➔	<ul style="list-style-type: none"> ● 新エネルギーの導入・活用 	
8. 大規模自然災害リスクの高まり	➔	<ul style="list-style-type: none"> ● ソフト・ハード両面における防災・減災対策の推進 	

3 条例の施行状況等の検討

(1) 社会経済情勢の変化等と条例の対応

- ▶ 社会経済情勢の変化等やそれらの対応に必要な施策の方向性と条例第4条(施策推進の基本方針)との対応を検証

施策推進の基本方針には、地域振興の視点などが多義的に位置付けられ、前回改正後の社会経済情勢の変化等を包括し、対応することが可能

(2) 施策展開の検討

- ▶ 地域振興施策の実施状況をもとに、施策展開を検討

前回改正後の社会経済情勢の変化等に対応した様々な施策を推進してきており、今後も、現行の条例に基づく地域振興施策の推進が可能

4 必要な措置と今後の施策展開

■必要な措置

- ▶ 前回改正後の社会経済情勢の変化等への対応や施策の実施状況から、条例の改正を行うことなく、今後も、現行の規定に基づく施策の推進が可能。
- ▶ 引き続きの地域課題や新たに対応が必要な課題等の解決に向け、地域振興施策をより一層充実。

■今後の施策展開

- ▶ 人口減少に伴う課題への対応に向け、国における市町村間の連携などの検討や、新型コロナウイルス感染症への対応など新たな課題の推移を注視しながら、今後の地域振興のあり方についても検討を進める。
- ▶ なお、その際、次のような視点等も参考に進める必要があると考えられる。
 - 新型コロナウイルス感染症の本道の社会・産業構造への影響緩和に向けた地域の特性等を活かした施策推進によるリスク分散
 - 持続可能な市町村行政の確保に向けた情報通信技術をはじめとする未来技術の積極的な活用
 - 新型コロナウイルス感染症による人口集中リスク回避に向けた地域回帰等の動向に着目した移住・定住施策や関係人口創出・拡大